

今年度のインフルエンザワクチンについて

今年の冬は新型コロナウイルスとインフルエンザウイルスが同時に流行してくることが懸念されております。

インフルエンザウイルス感染症と新型コロナウイルス感染症の症状の初期にはよく似た症状が複数あるため、それら初期症状が出現した場合症状から判断することは非常に難しくなります。

インフルエンザウイルス感染症や新型コロナウイルス感染症は重症化すると生命に関わる感染症です。
インフルエンザの予防接種を受けていれば少なくともインフルエンザに感染する可能性は下げることができます。

コロナ禍の中、今年の冬はできるだけ多くの方がインフルエンザワクチンを接種し、集団免疫をつけて感染拡大を抑制することが重要です。

厚生労働省によると今年度のインフルエンザワクチンは過去5年で最大量のワクチン供給予定ですが、重症化しやすい65歳以上の方や60歳から65歳未満の基礎疾患をお持ちの方優先に10月1日から接種開始予定です。

以下をご参考にされ、あらかじめかかりつけ医や最寄りの医療機関に予約し、早めに接種計画をたてるようにしましょう。

季節性インフルエンザワクチン 接種時期ご協力のお願い



今年（令和2年）は過去5年で最大量（最大約6300万人分）のワクチンを供給予定ですが、より必要とされている方に確実に届くように、ご協力をお願いします。

10月1日～

接種希望の方はお早めに

65歳以上の方（定期接種対象者）※

※65歳以上の方のほか、60歳から65歳未満の慢性高度心・腎・呼吸器機能不全者等
※定期接種の開始日は、お住まいの市町村で異なりますのでご確認ください。

**上記以外の方は
10月26日まで接種をお待ちください
65歳以上の方の接種ができるよう
ご協力をお願いいたします**

10月26日～

接種希望の方はお早めに

**医療従事者
基礎疾患を有する方
妊婦
生後6ヶ月～小学校2年生**

上記以外の方も接種できます

皆様へのお願い

- ・感染防止の3つの基本である ①**身体的距離の確保**、②**マスクの着用**、③**手洗い** の徹底もお願いします。
- ・接種に当たっては、あらかじめ医療機関に**お電話での予約**をお願いします。
- ・インフルエンザワクチンは重症化予防などの効果がある一方で、発病を必ず防ぐわけではなく、接種時の体調などによって副反応が生じる場合があります。医師と相談の上、接種いただくとともに、接種後に体調に異変が生じた場合は医療機関にご相談いただくようお願いいたします。
- ・お示した日程はあくまで目安であり、前後があっても接種を妨げるものではありません。

